

2019年1月9日

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「前立腺癌に対する放射線療法における Space OAR ハイドロゲル使用に関する臨床的検討」への協力をお願い

泌尿器科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004年4月～2018年9月に当科において、前立腺がんに対し放射線治療を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2020年12月31日

研究目的：

前立腺癌に対する放射線治療を行う際に Space OAR ハイドロゲルを使用することによる、合併症の有無、直腸線量の変化、直腸障害の発生の頻度の変化、排尿、性功能、QOL への影響を明らかにすることを目的としています。

研究方法：岐阜大学医学部附属病院電子カルテ上に記録されている放射線治療前、1ヶ月目、3ヶ月目、6ヶ月目、9ヶ月目、1年目、1年半目、2年目、3年目、4年目、5年目に記入して頂いたアンケート調査 (EPIC、SF-8、IPSS、OABSS、IIEF、NIH-CPSI) の結果を集積します。その他に収集するデータは年齢、身長、体重、前立腺癌のステージ、診断時前立腺癌病理診断結果、前立腺癌診断時 PSA 値、治療後の PSA の推移、テストステロン値、治療前の血球計算、ホルモン療法を行っていた場合はその薬剤と投与期間、小線源療法の線量計算、放射線外照射療法の線量です。これらを集積し、Space OAR ハイドロゲル導入前後での変化を統計学的に検討します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
電話番号 058-230-6338
氏名：飯沼 光司

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
氏名：飯沼 光司

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel : 058-230-6059
E-mail : rinri@gifu-u.ac.jp